

木曾川橋・揖斐川橋 (トウインクル)

KISOGAWA BASHI
IBIGAWA BASHI
(TWINKLE)

● 発注者 : 日本道路公団 中部支社	● 橋梁形式 : PC・鋼複合連続エクストラード橋
● 設計者 : (基本) 日本構造橋梁研究所、建設技術研究所、信和設計、景観工学研究所 (詳細) 施工者	● 橋長 × 幅員 : 木曾川橋 : 1,145m × 33m 揖斐川橋 : 1,397m × 33m
● 施工者 : 利工外建設、日本高圧コンクリート、川田工業JV 鹿島、銭高組、日本鋼管JV 住友建設、ドービー建設工業、三菱重工JV ビー・エス、大成建設、横河ブリッジJV	● 着工・竣工年月 : 1997年3月~2001年7月
● 工事場所 : 三重県桑名郡長島町~桑名市	



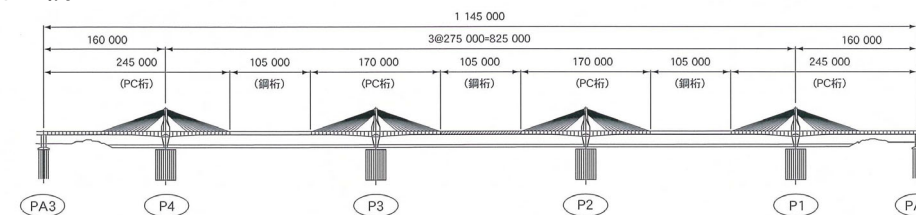
■キーワード

- 世界初のPC・鋼複合エクストラード橋
- ショートライン・マッチキャスト工法による大断面セグメントの採用
- プレキャストセグメントおよび鋼床版を架橋地点まで海上輸送
- 平成13年度 土木学会田中賞 PC技術協会作品賞

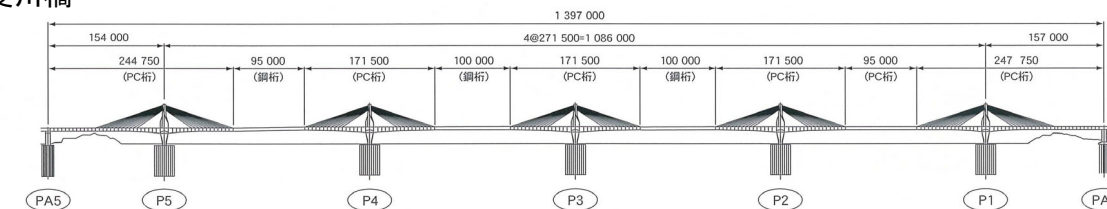
構造図

側面図

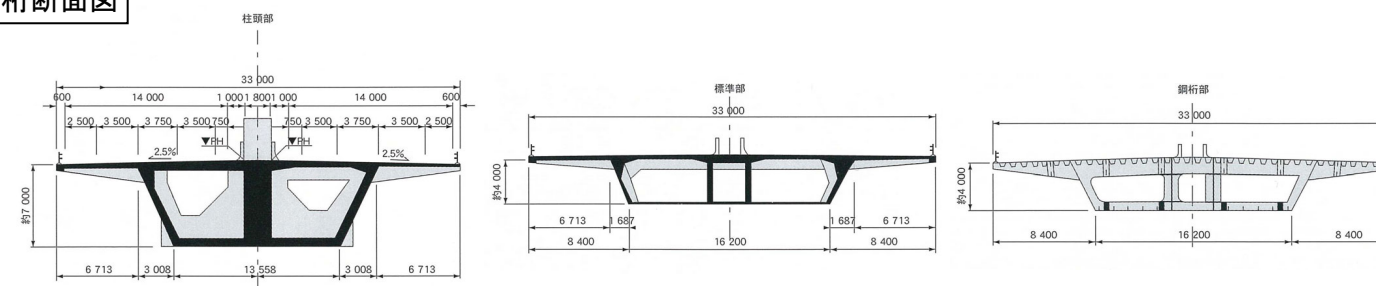
木曾川橋



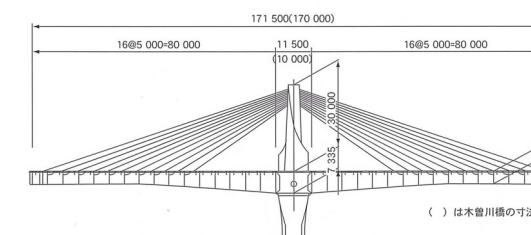
揖斐川橋



主桁断面図



斜ケーブル配置図



構造諸元

用途 : 道路橋 (B活荷重)
 支間割 : 木曾川橋 160.0+3@275.0+160.0 揖斐川橋 154.0+4@271.5+157.0
 PC定着工法 : ディビダーク工法・アンダーソン工法・VSL工法 (外ケーブル), HiAm & DINAアンカーケーブル (斜材)
 架設補助工法 : エレクションノーズによる張出し架設, フローティングクレーンによる一括架設, 鋼桁部大ブロッカー一括吊上げ架設

文献等

- 橋梁と基礎 (1999. 4, 1999. 11, 2000. 1)
- コンクリート工学 (1999. 5)
- プレストレストコンクリート (1997. 3, 1999. 3, 2000. 1)
- 第9回 PC技術協会シンポジウム (1999. 10)